＊2013年08月09日　作成（第9版）
2010年04月01日　　（第8版）

＊製造販売届出番号：11B2X00021121006

類別：機械器具13　聴診器
一般医療機器　一般的名称　：　機械式聴診器（JMDNｺｰﾄﾞ：13755000）

ダブル聴診器　アポロスコープ

（販売業者）
松吉医科機械株式会社
〒113-8520　東京都文京区湯島3-14-9　湯島ﾋﾞﾙ3階
TEL：03-5816-8600（代表）　FAX：052-935-5283

【禁忌・禁止】
1. 絶対に分解、改造しないで下さい。
〔故障等の原因になります。〕
2. イヤピースが耳管に装着されていない場合は、使用しないで下さい。
〔耳管のネジ部など金属部分で耳装着部を傷つける場合があります。〕

【形状・構造及び原理等】

本品は、チェストピース、チューブ、シャフト、ベルカバー、リング、振動板、耳管、イヤピースからなる。

聴診器概観図

振動板面又はベル面から聴取された音は本体中心部に位置する音道を通りシャフト、チューブ、耳管、イヤピースを通り両耳に送られます。

【使用目的、効能又は効果】

使用目的：体内音を聴き取る。

（注意）正確に聴診をするためには、静かな場所で行なって下さい。

【品目仕様等】（寸法及び材質）

全　　長	80cm
重　　量	145g
チェストピース	真鍮φ47mm
振　動　板	ガラスエポキシ
ベルカバー	クロロプレンゴム
耳　　管	真鍮
チ　ュ　ー　ブ	塩化ビニール
イ ヤ ピ ー ス	ＰＰ

【使用上の注意】

1. 本品は聴診以外に使用しないで下さい。
2. チェストピース（振動板面、ベル面）を叩かないで下さい。
振動板を傷めたり又耳管を装着した場合は耳に障害をきたす可能性があります。
3. 本品は聴診専用ですので、大きな音は絶対に聴かないで下さい。
4. 本品を振り回さないで下さい。物的損傷及び人に傷害を加えたりする可能性があります。
5. チューブの材料（塩化ビニール）は皮脂等の影響で硬化が促進されます。
保管条件によっては1年間程度のご使用でチューブが硬くなることがありますので、ご使用後は付着物をよく拭き取ってください。
6. 本品に衝撃を与えるような取扱いは避けて下さい。

（各パーツの確認）

1. 性能を十分活用するためにリング、ベルカバー、イヤピースの取り付けが緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は確実に装着して下さい。
2. 振動板、リング、イヤピース等に傷がある場合は使用しないで下さい。
3. 耳管、チューブ、イヤピースの音道の中に異物が入らないよう注意して下さい。故障の原因になります。

（耳管）

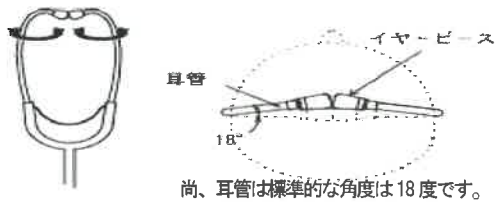
1. 万一耳管バネが折れた場合、聴診上に不都合が生じたり、人体に傷害を加える可能性があります。
2. 耳管を無理に広げたり、握りつぶしたりしないで下さい。

【操作方法または使用方法等】

1. 耳孔に合ったイヤピースを選びます。
2. イヤピースの穴に耳孔を合わせ、聴診器の振動板面又はベル面を聞きたい面に平行に合わせ静かに聴取する。
3. イヤピースの着脱方法

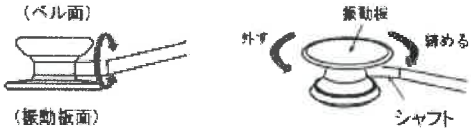
●左に回してねじを緩めて取り外す　●右に回し取り付ける

4. 耳管の適正角度
耳管は下左図のように回すことが出来ます。イヤピースの穴を耳肌で塞がないように耳孔の方向に合うように調節して下さい。



尚、耳管は標準的な角度は18度です。

5. 振動板面とベル面の切換方法（下左図）
振動板面とベル面との切換はクリックを感じるまで回して下さい。



6. リングの脱着方法（上右図）
リングを外すときは、シャフトに力を加えないで下さい。

【保守・点検に係る事項】

1. 本器が汚れた時は、柔らかい布でからぶきをして下さい。
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
2 故障したときは、お買い求めの販売店にご連絡下さい。

【貯蔵、保管方法及び使用期間等】

1. 保管温度　-20～60℃　　湿度　RH85%以下
2. 保管状態

●急激な温度変化のある所、極度に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光の当たる所、ほこりの多い所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所を避けて下さい。

●チューブを折り曲げたまま長時間放置しないで下さい。チューブの寿命が短くなります。

【包装】　1個/箱

【製造販売業者および製造業者の氏名または名称および住所】

（製造販売業者及び製造業者）
ケンツメディコ株式会社
〒367-0206
埼玉県本庄市児玉町共栄552番地1
TEL　0495-71-1001　FAX　0495-72-6716
URL-http://www.kenzmedico.co.jp